

利尻富士町



最北の名山と温泉のある町

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

人口 2,787人（平成27年10月1日現在）

〇ご当地キャラクター



利尻富士町
Rishirifuji Town

みどころ

- 利尻山
- 姫沼
- オタトマリ沼
- 南浜湿原
- 高山植物
- カルチャーセンター
&りっぶ館
- 利尻島郷土資料館
- 白い恋人の丘

特産品

- 利尻昆布
- ウニ
- ホッケ
- タチカマ
- 利尻昆布ラーメン
- 利尻富士の伏流水「リシリア」
- 利尻富士温泉



りっぶくん・りっぶちゃん
利尻富士町には、利尻山に棲むシマリスで男の子の「りっぶくん」と女の子の「りっぶちゃん」というマスコットキャラクターがいます！

火山活動で生まれた利尻島は、すべてが利尻富士の山裾となり海拔ゼロメートルまで続いています。また、リシリと名のつく高山植物や、澄んだ湖、彫刻のような海岸線など、太古の自然が今なお残る風景は清廉で可憐なたたずまいを見せています。

また、基幹産業である漁業では、北の荒波にもまれた全国に名高い「リシリコンブ」の原産地でもあり、澄んだ香りのよいダシがとれることで知られています。そして、北の大自然に恵まれた名水「甘露泉水」は身体を潤し、離島に湧き出た名湯「利尻富士温泉」は、利尻山頂を眺めながら、心の疲れを包み込む癒しの湯です。



冬期間バックカントリーを楽しめる利尻山



幌延町



北半球ど真ん中！北緯45度のまち

<http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>

人口 2,447人（平成27年10月1日現在）



幌延町
Horonobe Town

みどころ

- サロベツ原野
- 金田心象書道美術館
- トナカイ観光牧場（ノースガーデン）
- ゆめ地創館
- オトンレイ風力発電所
- 秘境駅6駅

特産品

- 青いケシ（ブルーポピー）
- トナカイ角細工
- 合鴨肉製品（ハム、燻製、しゃぶしゃぶセットなど）
- 秘境駅グッズ
- 幌延バター
- トナカイ肉製品（ソーセージ、缶詰など）



ホロボー

ブルーポピーの妖精「ブルピー」です。



ブルピー

幌延町は、「利尻・礼文・サロベツ国立公園」の南の玄関口として、21,600ヘクタールの広大なサロベツ原野の一角を有する酪農の町です。町内には、郷土が生んだ書道家、金田心象先生の書や愛蔵品を展示している「金田心象書道美術館」や、冷涼な気候を活かした「トナカイ観光牧場」、青いケシ（ブルーポピー）などを栽培している「ノースガーデン」、原子力機構の「ゆめ地創館」など文化や娯楽、学習施設が整備されています。毎年、夏は名林公園まつり、冬はトナカイホワイトフェスタなどのイベントを行っています。最近では鉄道フェスタを開催するなど、鉄道観光にも取り組んでいます。



幌延町では、6月から7月にかけて澄んだ青空を写したような青いケシ（ブルーポピー）を見ることが出来ます。

